

第8回 十和田地域広域事務組合 ごみ有料化等検討委員会会議概要

日 時 平成21年 3月17日(火) 午後1時30分～午後4時20分

場 所 十和田ごみ焼却施設 2階 会議室

出席委員	上野俊治	中橋勇一
	相内一二	松橋均
	種市輝夫	漆館美香
	伊沢義隆	富田義輝
	立花広美	鹿島千恵子
	漆坂直樹	柴山英夫
	石川隆一	酒井正志
	高村郁子	竹内操男
	遠藤健治	

事務局職員 加賀沢事務局長、竹内業務課長、佐々木課長補佐、盛田主任主査、沢口主査

〔開 会〕

〔会長〕

時間がまいりましたので始めさせていただきます。本日の検討委員会は、お手元の次第のとおり、「中間提言(案)の内容」を確認していただきます。今回は、中間とりまとめの素案に対し、委員の皆さんで読み合わせを行い、ご意見等出し合いながら記述の整理を行いました。本日は、事務局で文案等の整理を行い、作成していただいた中間提言書の案について、内容を確認しながら、修正などを行い、検討を進めていきたいと思います。なお、本日の会議は、午後4時ごろをめぐって終了していきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

〇次 第

(1) 議 事

- ①中間提言(案)の内容確認について
- ②その他
 - ・今後のスケジュールについて

1. 議 事

①中間提言(案)の内容確認について

〔会長〕

それでは、議事に入ります。議題①の「中間提言(案)の内容確認」について、事務局から説明をお願いします。

〇事務局、資料により中間提言(案)の内容確認「情報提供」について説明

〔会長〕

ただいまの事務局の説明について、質問等ございましたらお願いします。(なし)

〔会長〕

先ほどご紹介のありましたレジ袋有料化については、マスコミ等にも出ていますが、事業者が負担していた部分を消費者が自ら袋を買い、その袋を使って生ごみ等を入れて出すという形になっていますので、これでは、ごみの量が減らない。ただ事業者が負担していたものを消費者が引き受けた

という、それだけの結果になります。有料化もそうなんですが、どんどん自治体で色々な結果も出ていますので、そういうことも含めながら勘案していきたいと思います。

〔会長〕

それでは、資料１の中間提言（案）を読み合わせをしながら、内容の確認を行い、修正すべき箇所などのご意見をお願いしたいと思います。読み合わせの仕方として、事務局に項目ごとに読んでいただき、次にその内容に対する意見で進めていきたいと思います。それでは、お願いします。

○これより、中間提言（案）の内容確認について読み合わせ討議

〔会長〕

本日の討議を踏まえ、中間提言について、副会長や事務局と協議のうえ、今年度末までに提言書を固め組合に提出したいと思います。

②その他

〔会長〕

次に議題②のその他について事務局から説明があります。

○事務局、資料により「平成２１年度検討委員会のスケジュール案について」「中間提言に係る今後の対応について」説明

〔会長〕

集中ヒヤリングですが、住民のかたは意見公募に応じられるようになってます。そこでヒヤリングでは、主に事業者を対象とし、例えば事業系ごみ処理料金の見直しについての意見を聞くなど適正な料金設定に際して参考にしたいと思いますがどうでしょうか。実施する方向で進めてよろしいでしょうか。

○集中ヒヤリング実施について討議

○決定事項

- ①事業者に対してのヒヤリングを多量排出事業者、許可業者を対象に実施する。
- ②住民に対してのヒヤリング（中間提言についての意見）を各市町村で６月～７月の期間に実施する。（事務局では、日程の調整・委員の配置を行う。）

〔会長〕

事務局から他にありますか。

〔事務局〕

次回の検討委員会ですが、４月を飛ばして、５月１２日の火曜日、午後１時３０分からこの会場での開催をお願いいたします。

〔会長〕

次回の検討委員会は、５月１２日の開催でよろしいでしょうか。（異議なし）

〔閉 会〕

〔会長〕

それでは、これをもちまして、本日の検討委員会を閉会させていただきます。お忙しいところありがとうございました。